

講座名「弓道講座」

講座のねらい

弓道の基本と作法を学び、心身を鍛えることで健康増進を図る

第1回（5月11日） 第2回（5月18日） 第3回（5月25日） 第4回（6月1日）

講師：市川市弓道連盟



参加者の声

- ・ずっとやってみたかった弓道に巡り合えて本当にうれしかったですし、大変楽しく学ばせていただきました。
- ・講師の方が丁寧にご指導くださり、まったくの初心者でも前向きに取り組めました。
- ・とても奥の深い武道だと思います。
- ・仕事と家事の両立で不安だが、せっかくなので少しずつでも続けてみようと思いました。
- ・きちんと基礎から教えていただきとても良かったです。講師の方が親切で楽しく受講できました。
- ・回数は適当ですが、月に2回くらいだと休みを取りやすかったです。

成果と課題

弓道講座は、市内に唯一の弓道場を擁する本館ならではの恒例の講座である。弓道は、日本武道協議会が制定している9つの武道の中で、距離が一番長い競技である。元々は、戦術に見る殺傷性の高い飛び道具の武術であったが江戸期に入り、射法八節に見るように所作立ち振る舞い、呼吸、精神統一（集中）正確性等に優れている点から、年齢を超えて愛好者が多い。

講師の親切・丁寧な指導により、受講生は楽しく基本と作法を学ぶことができた。弓道という武道に接し、実技のみならず礼儀・作法を学ぶことができた。弓道への関心も高まり、弓道連盟の基礎講座に17名、市民スポーツ教室へ3名の申込があった。受講生の熱心な態度・振る舞いから、当初の講座の狙いは達成できたと思う。

受講率が87%と前回より下回ってしまったので、全回出席を条件とした受講者決定に工夫を検討したい。今後も、市弓道連盟の全面的な協力を得て、本館唯一の主催講座として取り組んでいきたいと思う。